

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 歯科用インプラント手術器具 70965001

E Z ステント MultipleTeethSet

【禁忌・禁止】

1. 硬化が不十分な状態で使用しないこと。
2. 不適切なサイズのドリルを用いないこと。
3. 適合状態が不安定な状態で使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

[写真]

1. サージカルテンプレート



2. ガイドピン



3. 技工用ドリル



4. 定規



[原材料]

サージカルテンプレート(チタン・ポリマー)

ガイドピン(ステンレススチール)

技工用ドリル(スチール)

定規(軟質プラスチック)

【使用目的又は効果】

歯科用インプラントの外科手術に使用し、同一口腔内であれば再使用可能。

【使用方法等】

1. 石膏模型上のインプラント埋入ポイントに、技工用ドリルで穴をあけガイドピンを半ばまで埋める。
2. 定規で固定されたピンとピンの距離を測る。その距離に併せて複数のテンプレートの樹脂ベースをカットする。(※)
3. 接合されたサージカルテンプレートを(70～80℃)に浸け、テンプレートとテンプレートを接合する。(※)
4. カットしたテンプレートの端を熱湯(70～80℃)に約 1～2 分間入れ、透明な状態になるまで軟化する。(長時間熱湯内で放置しすぎないよう注意)
5. 模型に固定されたガイドピンを使用して、軟化したサージカルテンプレートの

- ベースを隣在歯に圧接する。
6. サージカルテンプレートが不透明な状態になるまで自然冷却し、硬化させる。
7. 硬化後、ガイドピンを抜き取り、テンプレートを模型から外す。
8. 不必要な部分をカットし。滅菌剤等による非加熱滅菌を行う。
9. 口腔内にてサージカルテンプレートの適合確認を行った後、X線・CT等を使用して審査を行う。
10. 診査後、インプラント手術時のドリルガイドとして使用する。

(※) テンプレートを接合せずに使用する場合、上記 2 及び 3 のステップは省略

【使用上の注意】

1. 使用前に外観確認を行い、汚れ・腐食・損傷等の異常がない事を確認すること。
2. オートクレープ等の加熱滅菌は行わないこと。
3. インプラント手術時のドリリングは十分な注水下で行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

高温・多湿を避け、清潔な場所で保管する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： 和田精密歯研株式会社
住 所： 大阪府大阪市東淀川区西淡路 5-7-16
製 造 業 者： Applied Dental Inc.
アップライด์デンタル (アメリカ合衆国)